



# 輝らり農園通信

No. 2

日頃は輝らり農園をご支援下さり、誠にありがとうございます。今年もキウイ、柿の収穫を迎える時期がやってきました。今年の果物の状況や農園で起こった出来事などを紹介したいと思います。

## 2015年のキウイフルーツ



昨年に引き続き心配していた「キウイフルーツかいよう病」は、今年も春先から周辺地域のキウイ畑で発生しました。当農園のゼスプリゴールドキウイも被害は小さいものの少しづつ感染しては枝を切るという作業に追われました。

そんな中、絶対に守りたい「レインボーレッドキウイ」の屋根かけハウスが3月に完成しました。簡易ハウスですが、雨を防ぐことでかいよう病への感染を防ぐのが目的です。この地域のキウイフルーツでハウス栽培は初の試みです。

おかげで今のところレインボーレッドキウイへのかいよう病感染はありません。レインボーレッドキウイは、昨年より収穫量が増え、10月7日に収穫予定です。味に妥協せず、今年も大玉作りに励みました。期待通りに仕上がります。出荷は11月中旬から開始予定です。



## 2015年の柿



今年は夏季の多雨、日照不足により生理落果が多かったです。しかし、肥大は良好で順調に生育しています。果物の中でも単価の低迷が続く柿ですが、ポイントを押さえた園主流の作業で、時間短縮しながらも頑張って栽培しています。

愛宕柿はご家庭での干し柿用として11月中旬から、横野柿は脱渋してギフトやご家庭での生食用として12月上旬からの販売予定です。



## 2015年のぶどう

昨年お知らせした通り、キウイ伐採跡地でぶどう栽培を開始しました。3月にハウスが完成し、4月に5品種のぶどう苗木を植え付けしました。

ハウス内では土づくり、植え付け、毎日の水やりなど、まだ実はなっていませんが労力を費やされます。ただ、ハウスのおかげで雨の日に農作業ができるようになったのは労力配分できるのでよかったです。



植えた品種は、「ピオーネ」「シャインマスカット」「雄宝」「バイオレットキング」「瀬戸ジャイアンツ」「クインセブン」「マイハート」。アドバイスを受けたり、実際に食べたり、見に行ったりして出回っていない新しい品種も取り入れました。今は時間があればぶどう農家を訪ねたり、観光農園をイメージしながら今できることを準備していってます。

来年の夏には少しですが収穫予定です。本格オープンは、2017年夏の予定です。

## 2015年の金光家



長女「咲輝(さき)」が1歳になり、歩いたり言葉もしゃべるようになりました。お父さんに甘えることも多くなり、園主の目がいつも垂れ下がっております(笑)。

長男「大輝(たいき)」はお兄ちゃんとして我慢もしてくれたり、わがままもしてくれたりですが、相変わらず二人とも果物大好きで、晩御飯の後は必ずデザートが果物です。年中、自家製果物がまだないのが残念です。

園主祐二は、新たなぶどう栽培に熱が入っており、勉強するのが楽しくてしょうがない様子です。私(妻:史)は、フルタイムで働きながら育児・家事に追われる日々です。早く農園に専念して園主と一緒にやりたい…。ぶどうが成るまで、もうちょっとだけ我慢して頑張ります。

## 最後に

1年はあっという間で、もう収穫時期が近づいてきました。昨年のレインボーレッドの出荷タイミングや、横野柿の脱渋方法などを改善し、益々良き商品をお届けしていきたいと思えます。

新たなぶどう栽培も加わり夢は広がりますが、年中果物がお届けできる体制を少しずつ形にしながら、直接販売量を増やしていけたらなと思えます。

いつも応援してくださる皆さまのおかげで輝らり農園は前に進めます。どうか、今後とも輝らり農園を応援してくださいようお願い申し上げます。

時節柄、くれぐれも体調を崩されませぬようご自愛ください。

最後まで読んで頂き、ありがとうございました。